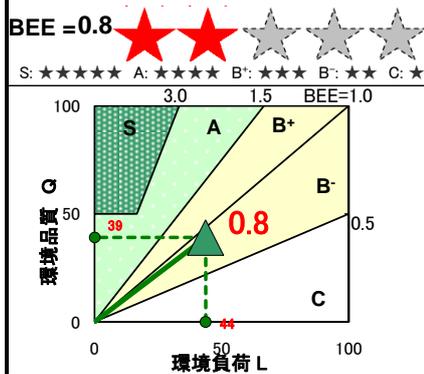


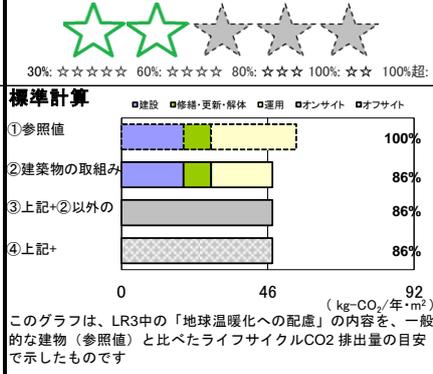
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	座間(H27)立体駐車場新設建築工事(A棟)	階数	地上2F
建設地	座間市入谷字明王谷5962番 外	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	450 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,670 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月 予定	評価の実施日	2015年9月1日
敷地面積	4,647 m <sup>2</sup>	作成者	㈱浅沼組
建築面積	1,310 m <sup>2</sup>	確認日	2015年9月14日
延床面積	2,309 m <sup>2</sup>	確認者	㈱浅沼組

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

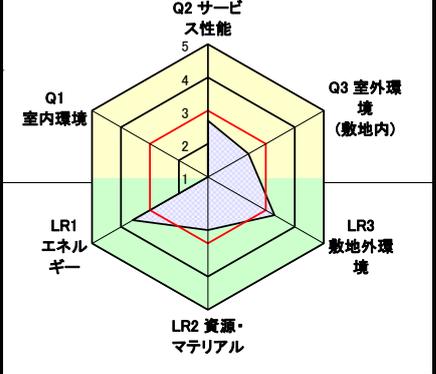
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



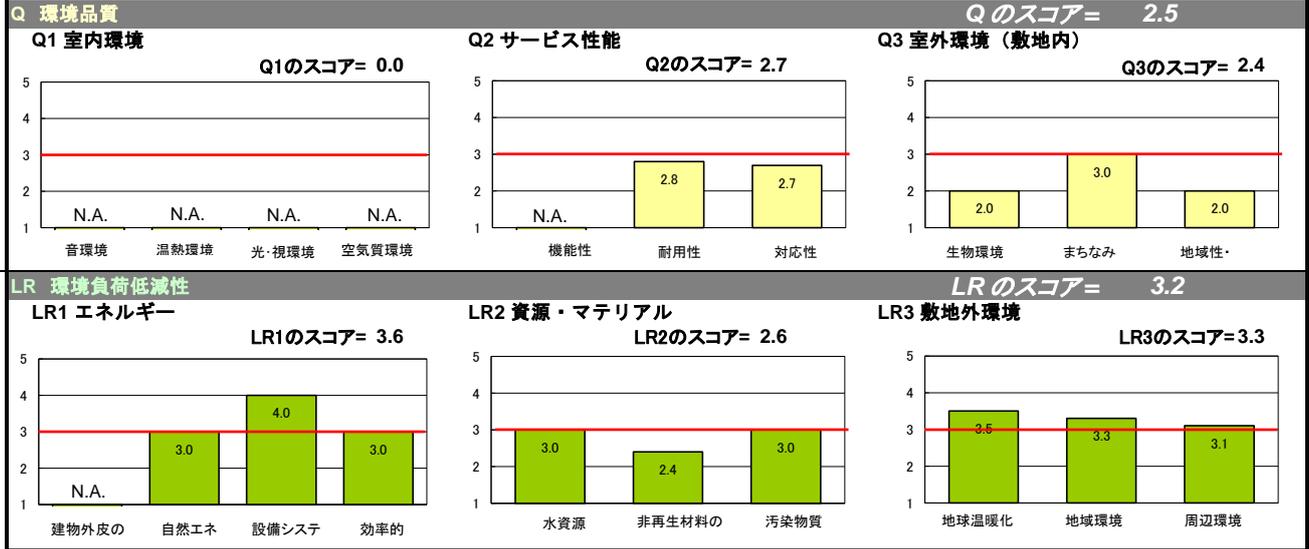
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
自衛官及びその家族の為に立体駐車場である。周囲の環境に配慮し、緑地をできるだけ多く設けた配置計画とする。また出入口付近廻りを配慮した計画とする。		
Q1 室内環境 自走式立体駐車場の機能を損なわない室内環境とする。	Q2 サービス性能 使いやすさ、安全性、及び維持管理に配慮した計画とする。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地面積の約50%を緑地に設置し、周囲の環境に配慮した計画とする。
LR1 エネルギー 照明の制御は自動点滅とし、開放性を確保した自走式立体駐車場のため、換気、空調機器を設置しない計画である。	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない材料の使用をおこなう。	LR3 敷地外環境 建物周囲及び道路周囲の空地に樹木を植栽し、可能な限り緑化を図る。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される